RICOH かんたんセットアップ

IPSiO GX 3000SF/GX 3000S

J0126602B

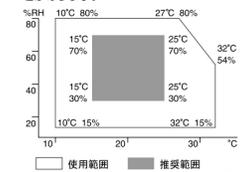
ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「セットアップハンドブック『安全上のご注意』」をお読みください。
本書の対象機種はGX 3000S、GX 3000SFです。イラストと画面はGX 3000SFを使用しています。

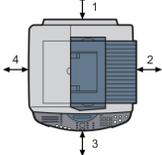
1 接続するパソコンと設置環境を確認する

1 本機を設置する場所と環境を確認します。

設置場所は、水平でがたつきのない場所を選んでください。

- 設置する台の水平度は前後左右2度以下です。
- 温度や湿度が以下の図で示す範囲におさまる場所に設置してください。（結露なきこと）
- 使用範囲外では機械保護のため印刷を停止させることがあります。

ZHTH120J

- 用紙のセット、GX カートリッジの交換、紙づまりの処置などをスムーズに行うために、図のようなスペースを確保してください。

AQQ136S

1. 12 cm以上
   マルチ手差しフィーダー（オプション）を取り付けた際は、23 cmを加算してスペースを確保してください。
2. GX 3000S： 5 cm以上
   GX 3000SF：7.5 cm以上
3. 19 cm以上
4. 5 cm以上

重要

- 故障の原因となりますので、次のような場所に置かないでください。
  - 直射日光の当たるところ
  - エアコンや暖房機などの温風、ふく射熱が直接当たるところ
  - ラジオ・テレビなど、他のエレクトロニクス機器に近いところ
  - 高温、高湿、低温、低湿になるところ
  - 加湿器に近いところ
  - 石油ストーブやアンモニアを発生させる機器（ジアゾコピー機など）に近いところ

2 電源を確認します。

本機の電源は下記を使用してください。

GX 3000S： 100-120 V, 50/60 Hz, 1.3 A以上
GX 3000SF： 100-120 V, 50/60 Hz, 1.6 A以上

3 アースを確認します。

万一漏電した場合の感電や火災を予防するため、アース線は以下のどちらかに接続します。

- コンセントのアース端子
- 接地工事（D種）を行っているアース線

⚠警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

⚠警告

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

4 お使いのパソコンの環境を確認します。

本機を使用するには、以下の環境が必要です。

- USBインターフェース、もしくはネットワークインターフェースを持つPC/AT機および互換機
- OS：Windows 98/Me、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 SP4 以降、PowerPC G3 以降を搭載したMac OS 9.2 ～ 9.2.2、OS X 10.3 ～ 10.4.6
- インストールに必要なハードディスク（HDD）空き容量：
  GX 3000S： 240 MB以上
  GX 3000SF：295 MB以上

重要

- 対応OSについてはリコーホームページを参照してください。
  URL：http://www.ricoh.co.jp/

補足

- 推奨の搭載メモリーは各OSの最低必要メモリーと同じです。
- Windows XP/Vista、Windows Server 2003の64-bit Edition には対応していません。
- Windows NT 4.0をご使用の場合は、IE4.0以降が必要です。
- Windows NT 4.0をご使用の場合は、パソコンと本機をUSBケーブルで接続することはできません。ネットワークを経由して接続してください。
- USB接続は、Windows 98/Me、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Mac OS 9/Xに対応しています。
- Windows 98/Me、MacOS 10.3.2以前でUSB接続を使用する場合、サポートする速度はUSB1.1相当になります。

2 同梱品を確認し、梱包材を取り外す

箱を開けて同梱品を取り出します。
以下の同梱品がすべてそろっているか確認します。

- ☐ GX カートリッジ シアン
- ☐ GX カートリッジ マゼンタ
- ☐ GX カートリッジ イエロー
- ☐ GX カートリッジ ブラック
- ☑ かんたんセットアップ（本書）
- ☐ セットアップハンドブック
- ☐ クイックガイド
- ☐ CD-ROM「ドライバー＆ユーティリティー」
- ※操作ガイドとプリンタードライバーガイド〈Macintosh編〉はCD-ROMの中に収録されています。
- ☐ CD-ROM「PageManager7」
- ☐ 6P モジュラーコード（GX 3000SF のみ）
- ☐ お客様登録はがき
- ☐ 保証書
- ☐ お問い合わせ先のシール

重要

- 本機の電源は指示があるまで入れないでください。

AQR034S

1 梱包材を取り外します。

2 本機を持ち上げ、設置する場所に移動します。

本機は、図のように2人で側面の中央下部のくぼみに手をかけ、ゆっくりと持ち上げてください。

AQR156S

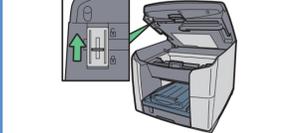
3 本機を固定しているオレンジ色のテープを取り外します。

4 スキャナーユニット解除レバーを引いて、スキャナーユニットを持ち上げます。

AQR277S

固定しているオレンジ色のテープを取り外します。

5 運搬時固定レバーを解除します。

AQQ061S

運搬時固定レバーを解除しないと「システムエラー」が発生する可能性があります。

システム エラー

6 スキャナーユニットを下ろします。

補足

- 長距離の移動をするときは、本機を購入したときの箱に入れて輸送してください。
- 電源コードを巻いているオレンジ色のテープ以外は、すべて取り外してください。
- USBケーブルおよびLANケーブルは、本機に同梱されていません。
- リコーの推奨品はUSB2.0プリンターケーブル 509600 4pin A-TYPE, 4pin B-TYPEのUSB2.0ケーブル（2.5 m）です。
- LANケーブルはカテゴリー5対応品をご使用ください。

3 オプションを取り付ける

● 500枚増設トレイ TK1020

⚠注意

- 機械の重さは、GX 3000Sは約20.5 kg、GX 3000SFは約23.5 kgあります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部のくぼみに手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

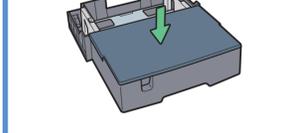
1 本機の電源コードが接続されていないことを確認します。

2 トレイを箱から取り出します。

3 本機を設置する場所にトレイを設置します。

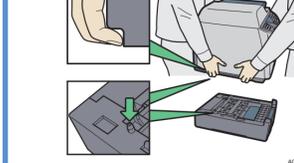
4 トレイを固定しているオレンジ色のテープを取り外します。

5 トレイカバーをトレイにセットします。

AQR046S

6 トレイと本機の接続部を合わせ、トレイの上に載せます。

本機は、図のように2人で側面の中央下部のくぼみに手をかけ、ゆっくりと持ち上げてください。

AQR019S

補足

- 本機とトレイの角がそろうように、位置を合わせて載せてください。
- トレイの上に本機を載せるだけで、設置は完了です。
- 本機を傾けないでください。
- 指をはさまないようにしてください。

● ネットワークボード GX4

重要

- ネットワークボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

2 本機の電源コードが接続されていないことを確認します。

3 コネクターカバーを開けます。

AQQ135S

4 ネットワークボードの向きを確認し、確実に差し込みます。

AQQ076S

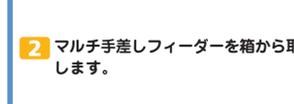
補足

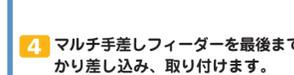
- ネットワークボードは本機にしっかりと差し込んでください。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順2からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、お客様相談センターにご連絡ください。

● マルチ手差しフィーダー BY1000

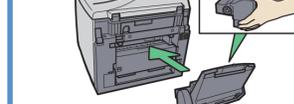
1 本機の電源コードが接続されていないことを確認します。

2 マルチ手差しフィーダーを箱から取り出します。

3 マルチ手差しフィーダーを固定しているオレンジ色のテープを取り外します。

4 マルチ手差しフィーダーを最後までしっかり差し込み、取り付けます。

AQR362S

5 使用時は用紙サイズに合わせて延長トレイを伸ばし、サイドフェンスを合わせてください。

AQQ135S

つづく

4 GXカートリッジを取り付ける

⚠注意

- インクが眼に入った場合、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師にご相談ください。
- インクを飲み込んだ場合、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付いた場合は、すぐに水または石鹸水で洗い流してください。

⚠注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。

重要

- GXカートリッジなどの消耗品は、リコー指定の製品により、安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定のGXカートリッジまたは消耗品をご使用ください。

1 GXカートリッジを用意します。

カートリッジのチップ部分には触らないようにしてください。

2 右前カバーを開けます。

AQQ078S

3 GXカートリッジの向きを確認し、軽く差し込みます。

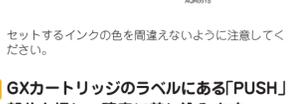
AQR051S

セットするインクの色を間違えないように注意してください。

4 GXカートリッジのラベルにある「PUSH」部分を押し、確実に差し込みます。

5 手順3～4の操作を繰り返し、4色すべてのGXカートリッジを取り付けます。

6 右前カバーを閉じます。

AQR052S

5 用紙をセットする

給紙トレイに用紙をセットする

ここではA4 サイズの用紙をセットしています。

1 排紙トレイを持ち上げます。

AQR040S

2 給紙トレイを手前に引き出します。

AQR041S

給紙トレイは本体から取り外せます。引き抜いたトレイを落とさないように注意してください。

3 右の用紙ガイドをつまんで、用紙のサイズに合わせてスライドさせます。

AQR184S

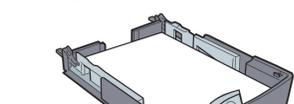
手前の用紙ガイドをつまんで、広げておきます。

4 印刷する面を下にして、上限表示を超えないように用紙をセットします。

AQR203S

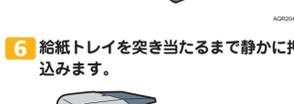
仕様の給紙容量をお守りの上、用紙をセットしてください。

5 手前の用紙ガイドをつまんで、用紙の長さに合わせてスライドさせます。

AQR204S

6 給紙トレイを突き当たるまで静かに押し込みます。

AQR042S

7 排紙トレイを下ろします。

AQR043S

6 電源プラグを接続する

⚠警告

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

⚠警告

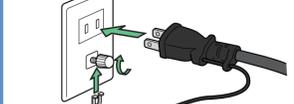
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

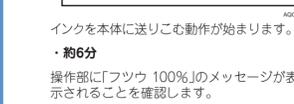
1 電源コードを巻いているオレンジ色のテープを取り外します。

2 アース線を接続し、電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

ZHTH140J

3 操作部の【電源】キーを押します。

AQQ029S

インクを本体に送りこむ動作が始まります。

・**約6分**

操作部に「フツウ 100%」のメッセージが表示されることを確認します。

インクの供給中は電源をオフにできません。電源プラグをコンセントから抜かないでください。

インクの供給中はカチカチと音がする動作が何度か行われますが、故障ではありません。しばらくお待ちください。

システム設定リストの印刷を行います。

4 操作部の【メニュー】キーを押します。

AQQ030S

5 【▲】または【▼】キーを押して「エンジンセッテイ？」を表示させ、【Yes】キーを押します。

エンジンセッテイ？
OK=Yes / マタハ 1-8

6 【▲】または【▼】キーを押して「セッテイリストインサツ？」を表示させ、【Yes】キーを押します。

2 セッテイリスト インサツ？
OK=Yes

7 【Yes】キーを押します。

システムセッテイリスト？
OK=Yes

システム設定リストが印刷されます。

印刷されたら、システム設定リストに文字の抜けがないか確認してください。抜けがある場合は、ヘッドクリーニングを実施してください。また、オプションを取り付けた場合に、システム設定リストの「セツゾクキキ」に取り付けたオプション名「トレイ2」か「テサシトレイ」が記載されているか確認してください。

印刷終了後、エンジンセッテイメニューに戻ります。

8 【No】キーを押します。

通常の画面が表示されます。

9 操作部の【電源】キーを長押しして、本機の電源を切ります。

■ WindowsでUSBで接続する場合

「7.インストールする前に（USB接続用）」へ進んでください。

■ Windowsでネットワークで接続する場合

「9.インストールする前に（ネットワーク接続用）」へ進んでください。

■ Macintoshで接続する場合

CD-ROMに収録されている『プリンタードライバーガイド〈Macintosh編〉』をご覧ください。
なお、Mac OS 9 にUSB接続で使用される場合、プリンタードライバーをインストールしてからMacintoshとプリンターをUSBケーブルで接続してください。ドライバーをインストールする前にUSBケーブルで接続すると、Macintosh がフリーズする可能性があります。

7 インストールする前に（USB接続用）

USBで接続する

重要

- USBケーブルは同梱されていません。ご使用になる環境に合わせて別途ご用意ください。

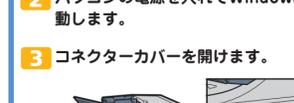
1 本機の電源がオフになっていることを確認します。

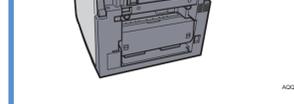
本機の電源は指示があるまで入れないでください。

AQR034S

2 パソコンの電源を入れてWindowsを起動します。

3 コネクターカバーを開けます。

AQQ135S

4 本機背面のUSBケーブルコネクターに、USBケーブルのコネクター（Bタイププラグ：四角い方）を接続します。

AQQ075S

5 USB ケーブルの反対側のコネクター（Aタイププラグ：平たい方）をパソコンのUSB端子に接続します。

補足

- USBケーブルのコネクターはUSBマークを上にして差し込んでください。
- USBケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。
- マルチ手差しフィーダーが装着されているとUSBケーブルを取り付けにくいので、ご注意ください。

裏面へ

8 おすすめインストール（USB接続用）

プリンタードライバー、TWAINドライバー（スキャナードライバー）、PC FAXドライバー、機器設定ユーティリティー、操作ガイドをインストールします。

PC FAXドライバーと機器設定ユーティリティーは、GX 3000SFのみに対応しています。

ここではWindows XPの画面で説明しています。他のOSをお使いになる場合は、操作が異なる場合があります。

表示される画面は、お使いの環境によって異なります。

重要

❒ 本機の電源は指示があるまで入れないでください。

❒ ご使用のOS がWindows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003 の場合、管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
❒ Windows NT4.0 は、「おすすめインストール(USB接続用)」、およびPC FAXドライバーに対応していません。

1 **Windowsを起動して、付属のCD-ROM「ドライバー&ユーティリティー」をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

Windowsを起動すると、新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示される場合があります。この場合は、[キャンセル]をクリックして画面を閉じてください。もう一度本機の電源がオフになっていることを確認してください。

2 **[おすすめインストール(USB接続用)]をクリックします。**

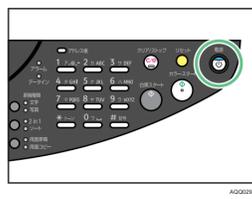
3 **ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目を読んで[同意します]を選び、[次へ]をクリックします。**

4 **本機の電源がオフになっていることを確認し、[次へ]をクリックします。**

5 **本機の電源がオフになっていることをもう一度確認し、[次へ]をクリックします。**

次の画面が表示されることを確認します。

「ソフトウェアのインストール」画面が表示された場合は、「インストール時のご注意」を参照してください。

6 **本機とパソコンが正しく接続されていることを確認し、操作部の[電源]キーを押します。**

ドライバーのインストールが始まります。

【電源】キーを押した後、自動認識されるまで約2〜3分かかる場合があります。

接続先が確認されない場合は、『セットアップハンドブック』「インストールする環境を確認する」の「おすすめインストール(USB接続用)の場合」を参照してください。

「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージや、「新しいハードウェアの検出ウィザード」、「ハードウェアのインストール」画面が表示された場合は、「インストール時のご注意」を参照してください。

7 **ステータスモニターの起動方法を設定し、[次へ]をクリックします。**

8 **インストールの結果を確認し、[次へ]をクリックします。**

操作ガイドのインストールが始まります。

次に、機器設定ユーティリティをインストールします。

9 **[次へ]をクリックします。**

10 **インストール先を確認し、[次へ] をクリックします。**

11 **インストールするプログラムフォルダを確認し、[次へ] をクリックします。**

12 **[完了]をクリックします。**

13 **インストールの完了を確認し、インターネットでお客様登録を行う場合は、[今すぐお客様登録する] をチェックしてから[完了]をクリックします。**

プリンタードライバー、TWAINドライバー、PC FAXドライバー、機器設定ユーティリティ、操作ガイドのインストールが完了しました。

14 **手順13で[今すぐお客様登録する] をチェックした場合は、インターネットに接続し、[お客様登録]ページが表示されますので、ページの指示にしたがって登録を行います。**

インターネットに接続している場合に利用できます。

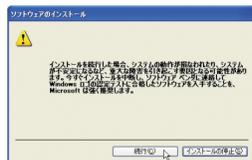
インターネットの通信料金がかかります。

インターネットでご登録される場合、お客様登録はがきの送付は不要です。

15 **登録後は、ブラウザを終了します。**

インストール時のご注意

◆「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージや、「ソフトウェアのインストール」、「ハードウェアのインストール」画面が表示された場合：

1. [はい]または[続行]を選択して、インストールを続行してください。

◆「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示された場合：

1. [一覧または特定の場所からインストールする]を選択し、[次へ]をクリックします。
2. [次の場所を含める]にチェックを付け、[参照]をクリックします。
3. CD-ROM 内の「DRIVERS」フォルダにあるINFファイルを選択し、[次へ]をクリックします。

・INF ファイルの格納場所(「XXXXX」はお使いのOSに合わせて選択してください。)
・プリンタードライバー：DRIVERS¥PRINTER¥RPCS_R¥XXXXX¥DISK1
・TWAINドライバー：DRIVERS¥TWAIN¥XXXXX¥Japanese
・PC FAXドライバー：DRIVERS¥PCFAX¥XXXXX¥Japanese

このとき[リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROMなど)を検索] のチェックは必ずはずしてください。

また、以下のダイアログが表示されインストールできない場合は、[戻る]をクリックし、他のドライバー(プリンター、ファクス、TWAINスキャナー)のinfファイルを指定してください。

付属のCD-ROM「ドライバー&ユーティリティー」 に入っているファイルの詳細は、操作ガイドの「CD-ROM収録ソフトウェアについて」を参照してください。

補足

❒ CD-ROMをセットすると、[ドライバー&ユーティリティー]画面が表示されます。表示されない場合は、[マイコンピュータ]または[エクスプローラ]からCD-ROMドライブを開き、[Setup.exe]アイコンをダブルクリックしてください。
❒ インストールが完了すると、デスクトップに操作ガイドのアイコンが登録されます。
❒「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。
❒ プリンタードライバーが正しくインストールされたことを確認するためには、本機の[電源]キーが点灯していることを確認し、印字テストを行ってください。

9 インストールする前に（ネットワーク接続用）

●ネットワークで接続する

HUBなどのネットワーク機器を準備してから、本機にLANケーブルを接続します。

イーサネットポートには、10BASE-T または100BASE-TXのケーブルを接続してください。

重要

❒ LANケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

1 **本体背面のコネクターカバーを開け、イーサネットポートにLANケーブルのコネクターを接続します。**

2 **ケーブルのもう一方のコネクターをハブ(HUB)などのネットワーク機器に接続します。**

◆LED の見方

1. ネットワークに正常に接続していると、緑色LEDが点灯します。
2. ネットワークに正常に接続し、データを送受信すると橙色LEDが点滅します。

●操作部で設定する

本機の操作部を使ってネットワークに関する設定をします。

LANケーブルを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

設定できる項目と工場出荷時の値は、次の表のとおりです。これらの項目は、ネットワーク設定メニューの項目です。

項目名	工場出荷時
1. ホンタイIPアドレス	ジドウシュトク
2. サブネットマスク	0.0.0.0
3. ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
4. DNSセッテイ	ムコウ
5. イーサネットソクド	ジドウ
6. イーサネットボードリセット	

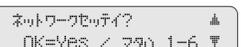
ここでは、TCP/IPを使用してIPアドレスを割り当てて本機を使用する方法を記載します。

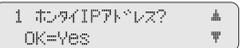
1 **操作部の【電源】キーを押します。**

2 **操作部の【メニュー】キーを押します。**

メニュー画面が表示されます。

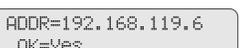
3 **【▲】または【▼】キーを押して、「ネットワークセッテイ？」を表示させ、【Yes】キーを押します。**

```
ネットワークセッテイ?
 OK=Yes / マタハ 1-6
```

4 **【▲】または【▼】キーを押して、「ホンタイIPアドレス？」を表示させ、【Yes】キーを押します。**

```
1 ホンタイIPアドレス?
 OK=Yes
```

5 **【◀】または【▶】キーを押して、[シテイ]を選んで【Yes】キーを押します。**

```
 ジドウシュトク    *シテイ
 ◀,▶ & Yes
```

6 **テンキーでIPアドレスを入力し、【Yes】キーを押します。**

```
ADDR=192.168.119.6
 OK=Yes
```

設定するIPアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

7 **IPアドレスの設定と同様の手順で「サブネットマスク」と「ゲートウェイアドレス」の項目を設定します。**

8 **必要に応じて、「DNSセッテイ」と「イーサネットソクド」の設定をします。**

9 **すべての設定が終了したら、【No】キーを押します。**

10 **本機の電源を入れ直します。**

電源再投入後、設定した項目が有効になります。

10 おすすめインストール（ネットワーク接続用）

プリンタードライバーと操作ガイド、Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Naviをインストールします。

ここではWindows XPの画面で説明しています。他のOSをお使いになる場合は、操作が異なる場合があります。

表示される画面は、お使いの環境によって異なります。

重要

❒ お使いの環境に、CD-ROMに同梱されているRidoc Desk Navigator-Ridoc IO Naviよりも新しいバージョンのRidoc Desk Navigator-Ridoc IO Naviがインストールされていると、おすすめインストールでインストールすることができません。プリンタードライバーをインストール後にあらためてポートを作成してご使用ください。
❒ ご使用のOS がWindows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003 の場合、管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
❒ Windows NT4.0 には、PC FAXドライバーをインストールすることができません。

インストール時のご注意

◆「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージや、「ソフトウェアのインストール」、「ハードウェアのインストール」画面が表示された場合：

1. [はい]または[続行]を選択して、インストールを続行してください。

1 **Windowsを起動して、プリンターに付属のCD-ROM「ドライバー&ユーティリティー」をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

2 **[おすすめインストール(ネットワーク接続用)]をクリックします。**

3 **ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目を読んで[同意します]を選び、[次へ]をクリックします。**

4 **ネットワークプリンターの検索が始まります。選択画面が表示されたら、お使いの機種名を選択し、[インストール]をクリックします。**

[接続先]にIPアドレスが表示されているほうを選択してください。

インストールが始まります。

「ソフトウェアのインストール」画面が表示された場合は、「インストール時のご注意」を参照してください。

プリンターが見つからず、選択画面に「プリンターポート」のみ表示される場合は、本機のIP アドレスが設定されていないか、パソコンと本機が別セグメントのネットワークにあります。本機のIP アドレスとネットワーク環境を確認してからインストールしてください。または、選択画面で「プリンターポート」を選択してインストールしてください。この場合は、Ridoc IO Navi はインストールされないので、プリンタードライバーのインストール後にRidoc IO Navi をインストールし、ポートを設定してください。

「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージや、「ハードウェアのインストール」画面が表示された場合は、「インストール時のご注意」を参照してください。

5 **[完了] をクリックします。**

プリンタードライバーと操作ガイド、Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Naviのインストールが完了しました。

パソコンを再起動の後、以下の手順でTWAINドライバー、PC FAXドライバーをインストールしてください。

6 **[TWAINドライバー(ネットワーク接続用)]をクリックします。**

7 **ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目を読んで[同意します]を選び、[次へ]をクリックします。**

8 **9の手順6で設定した本機のIPアドレスを入力し、[OK]をクリックします。**

9 **インストールの完了を確認し、インターネットでお客様登録を行う場合は、[今すぐお客様登録する] をチェックしてから[完了]をクリックします。**

PC FAXドライバーも同様の手順でセットアップします。

補足

❒ CD-ROMをセットすると、[ドライバー&ユーティリティー]画面が表示されます。表示されない場合は、[マイコンピュータ]または[エクスプローラ]からCD-ROMドライブを開き、[Setup.exe]アイコンをダブルクリックしてください。
❒ インストールが完了すると、デスクトップに電子操作ガイドのアイコンが登録されます。
❒「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。
❒ プリンタードライバーが正しくインストールされたことを確認するためには、本機の[電源]キーが点灯していることを確認し、印字テストを行ってください。
❒ その他の使用方法については、『操作ガイド』「本機を使うための準備」を参照してください。

これで「かんたんセットアップ」が完了です。

次に各機能ごとの本体の設定を行ってください。ファクス機能やスキャナー機能を使う場合は、『操作ガイド』の、「やりたいこと目次」を参照してください。

またセットアップハンドブックも合わせてお読みください。設定の補足を説明しています。

11 本機でできること

ここでは、本機でできる機能の説明をしています。

プリンター、コピー、スキャナー、ファクス機能

本機ではプリンター、コピー、スキャナー、ファクスの機能をお使いいただけます。

Mac OS 9/Xで、使用できる機能はプリンターのみとなります。

ファクスは、GX 3000SFのみの機能となります。

プリンター機能について

本機とパソコンをUSB、またはネットワークで接続して原稿を印刷します。ソート、集約などの機能があります。

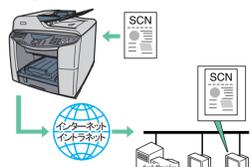
コピー機能について

原稿をコピーします。カラーコピー、両面コピー、ポスターコピーなどの機能があります。

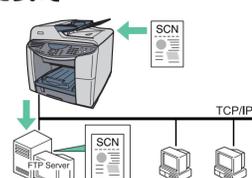
TWAIN を使ったスキャナー機能について

TWAINドライバーを使ってパソコンから文書を読み取ることができます。

TWAINスキャナーを利用するには、TWAIN対応アプリケーションがクライアントコンピューターにインストールされている必要があります。同梱品のPageManager7をお使いください。

スキャナー機能を使ったメール送信について

スキャナーから読み取った文書をメールに添付し、電子メールシステムを使ってLAN やインターネット経由で送信できます。

この機能を使うためには、オプションのネットワークインターフェースボードが必要です。

スキャナー機能を使ったファイル送信について

スキャナーから読み取った文書をネットワーク経由で、FTPサーバーのフォルダーへ送信できます。

この機能を使うためには、オプションのネットワークインターフェースボードが必要です。

ファクス機能について

原稿をファクスで送信、受信することができます。

ファクス機能を使うためには、電話回線への接続が必要です。

インターネットファクスについて

ファクス原稿を、メールアドレスを指定してメール形式で送信または受信することができます。

この機能を使うためには、オプションのネットワークインターフェースボードが必要です。

PC ファクスについて

Windowsのアプリケーションから文書を印刷する操作を行い、印刷先のプリンターとしてPC FAXドライバーを選択し、ファクスの相手先を指定します。

PCファクス機能は、Windows NT4.0 には対応していません。

お問い合わせ先

■消耗品に関するお問い合わせ
弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOHのホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

■故障・保守サービスに関するお問い合わせ
故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲(サービスの内容)、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。
転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

■操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ
操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

0120 FreeDial **0120-000-475**
FAX 0120-479-417

受付時間：平日(月〜金) 9時〜18時
土曜日 9時〜12時、13時〜17時
(祝祭日、弊社休業日を除く)
通話料は無料です。
音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。
※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

■最新ドライバー情報
最新版のドライバーをインターネットのリコーホームページから入手できます。また、トラブルシューティングやよくある質問に対する回答集(FAQ)もご覧いただけます。
インターネット／リコーホームページ：http://www.ricoh.co.jp/

■商標
・Microsoft、Windows は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
・その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

株式会社リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222

Printed in China 2007年11月 JA J012-6602B